

H64

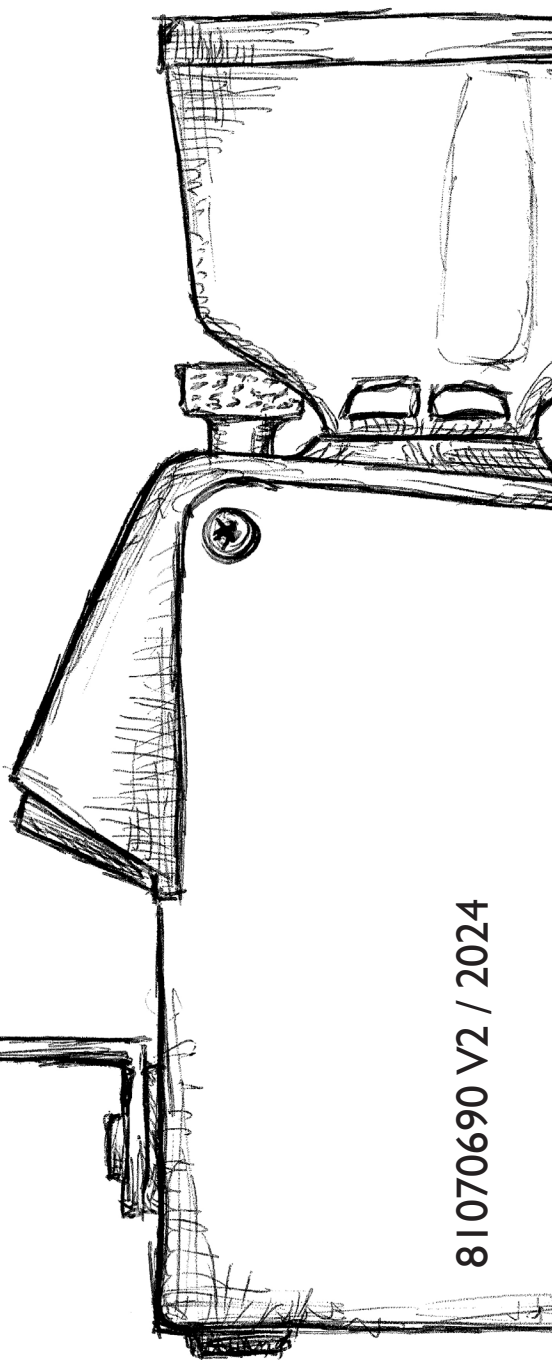
エスプレッソ・
コーヒー・
グラインダー

業務用システム

取扱説明書

ascaso
BARCELONA

81070690 V2 / 2024



www.ascaso.com



はじめに

ascasoの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お客様のコーヒーメーカーは、最新の技術革新に基づいて設計・製造されており、高品質かつ安全で信頼性の高い製品となっています。



EC 指令 2002/96/EC

家電製品のリサイクルについて。

コーヒーメーカーにはリサイクル可能な材料が含まれている場合があります。

販売店または最寄りのリサイクルセンターにお問い合わせください。

目次

1. 技術的特徴
2. 安全に関する重要な注意事項
3. 設置／操作手順
4. 挽き目とその調整
5. プログラミング
6. 清掃
7. メンテナンス
8. 安全
9. CE 適合性宣言



1. 技術的特徴

	H64
電力 (W)	245
回転数 / 分 (r.p.m.)	1350/1650
カッター	平面 ø64 mm
電圧 (V)	230/120/100
ホッパー容量 (g)	300
サイズ	
高さ	355
幅	140
奥行き	215
重量 (kg)	7
騒音 (dB)	60

特徴

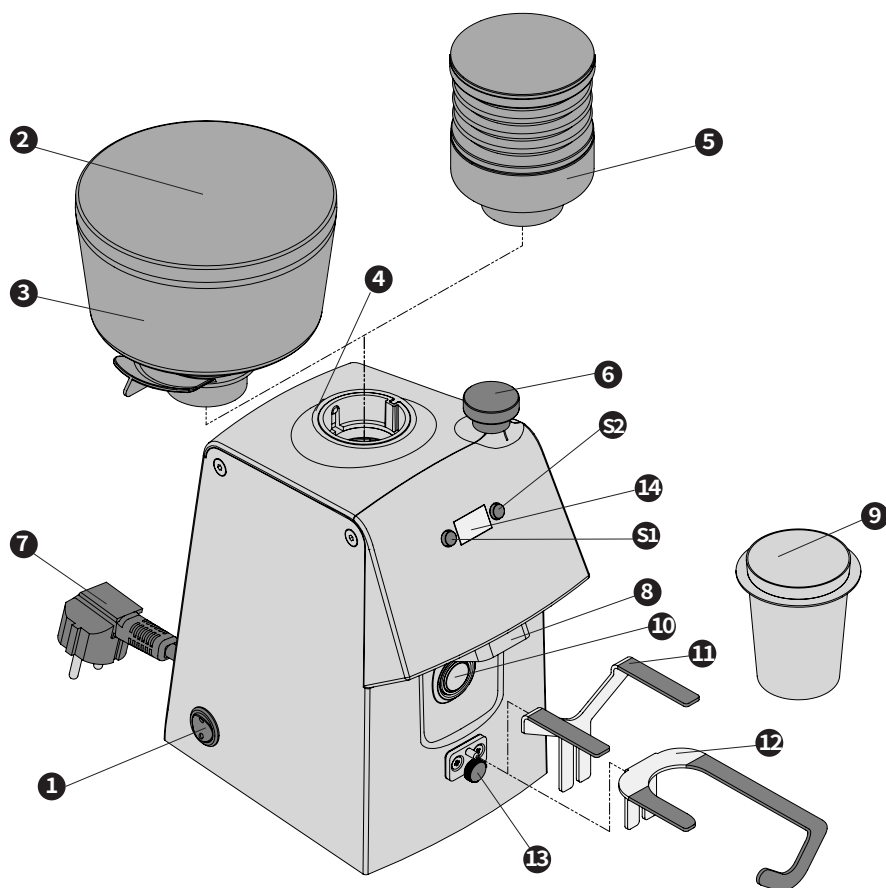
アルミニウムボディ
 焼入れ鋼平面カッター
 ホッパーまたはシングルドーズ付きモデル
 電子制御
 マイクロメトリック調整
 プロフェッショナルな挽き目
 シングルドーズアクセサリーを含む
 CE 認証

2. 安全に関する重要な注意事項

1. 説明書をよくお読みください。
2. 非常に熱い表面には触れないでください。ハンドルやダイヤルを使ってください。
3. 火災、感電、人身事故を防ぐため、コードやプラグまたは（該当する部品を指定）を水やその他の液体に浸さないでください。
4. お子様が使用する場合、またはお子様の近くで使用する場合は、厳重な監視が必要です。
5. 本製品を使用しないときや清掃の前には、プラグをコンセントから抜いてください。部品を抜き差しする前や清掃する前に、本機を冷ましてください。
6. コードやプラグが損傷した電気器具、または電気器具が故障した後や何らかの方法で損傷した後は、使用しないでください。点検、修理や調整のため、本機を最寄りの認定サービス拠点に返却してください。
7. 本機の製造者が推奨していないアクセサリを使用すると、火災、感電や人身事故の原因となることがあります。
8. 本製品を屋外で使用しないでください（本製品が屋外用に特別に設計されている場合、この警告は省略されます）。
9. コードをテーブルやカウンターの端にかけたままにしたり、高温の表面に接触させたりしないでください。調理器を含む非常に高温の表面にコードを接触させないでください。
10. 付属のコードが損傷した場合は、危険防止のため、製造者、そのサービス代理店、または同

等の資格を持つ人が交換する必要があります。

11. 高温のガスまたは電気バーナーの上や近く、または高温のオープンところに本製品を置かないでください。
12. 必ず最初にプラグを本機につけてから、コードをコンセントに挿してください。電源を切るには、スイッチを「オフ」にしてから、プラグをコンセントから抜きます。
13. 本製品を本来の用途以外に使用しないでください。
14. 本機を使用する前に、ホッパー内に異物がないことを確認してください。
15. 可動部への接触は避けてください。
16. コードレスモデルを除く、携帯型電気製品：調理器を含む非常に高温の表面にコードを接触させないでください。
17. 本機器は、安全責任者により装置の使用について厳密な監督や指導が行われている場合を除き、身体・知覚または精神能力が低下している、あるいは経験や知識が不足している人（子どもを含む）が使用することを意図していません。お子様が使用する場合、またはお子様の近くで使用する場合は、厳重な監視が必要です。お子様が電気器具で遊ばないように監督してください。
18. 本機を使用しないときや部品を取り付けたり取り外したり、掃除をしたりする前には、スイッチをオフにしてから本機の電源を抜いてください。コンセントから抜く際は、プラグを持って取り外してください。決してコードを引っ張って取り外さないでください。



- | | |
|---------------|-----------------|
| ① ON-OFF スイッチ | ⑨ シングルドーズカップ |
| ② ホッパーカバー | ⑩ プッシュボタン |
| ③ ホッパー | ⑪ カップ用フォーク |
| ④ ホッパー固定ネジ | ⑫ ポルタフィルター用フォーク |
| ⑤ シングルドーズ | ⑬ フォーク固定ボルト |
| ⑥ メッシュ調整ダイヤル | ⑭ ディスプレイ |
| ⑦ 電源ケーブル | ⑤ プログラムボタン |
| ⑧ 粉出口 | |

3. 操作手順。設置

設置者は、機器の設置を行う前にこの取扱説明書を注意深く読んでください。設置作業は、適切な技術者によって行われ、安全規定が遵守される必要があります。

グラインダーは、平らで安定した場所に、快適かつ安全に使用するのに適した高さで、可能であればコーヒーマーカーのできるだけ近くに設置してください。

操作者は、責任を負うことができる成人である必要があります。

ホッパー／シングルドーズの取り付け

ホッパー固定ネジ④を外し、穴を合わせてホッパーを挿入し、ネジを元に戻します。(図3)

電気設備

本機の電源ケーブルを接続する前に、電源の仕様が合致しているかどうか確認してください。

延長コードや複数のコネクターの使用は、推奨されません。

稼働

ホッパー③に、1日に使用するとと思われる量のコーヒー豆を入れます。カバー②を取り付けます。

電源ケーブル⑦をコンセントに挿します。

起動スイッチ①をオンにします。この時、内蔵LEDが点灯します。これで豆挽きの準備は整いました。

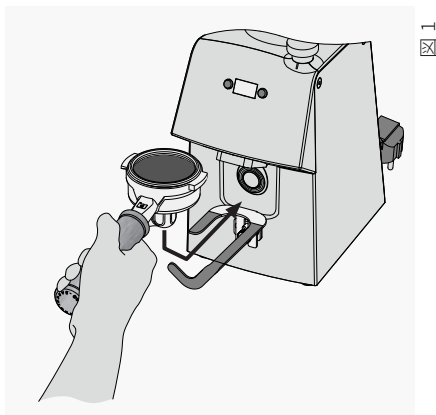
挽いたコーヒーが必要なときは、ポルタフィルターをフォーク⑫に沿って粉出口⑧の下にセットし、ボタン⑩を押します。(図1)

コーヒー7gあたり、20秒から25秒の挽き時間に調整することをお勧めします。カッターの摩耗状況やコーヒーの種類によっても変わるため、定期的に調整してください。

分量が入手できたら、手動でコーヒーマーカーにセットし、エスプレッソを作ります。

4. 挽き目とその調整

挽き目（粗さや細かさ）は、使用するブレンドコーヒーの品質、焙煎度合い、周囲の湿度（湿度が高いほど挽き目は粗くなる）、



コーヒーマシンの条件によって異なります。

したがって、定期的（毎日）に挽き目の調整を行う必要があります。

そのために、右上部に調整ダイヤルがあります⑥。

ダイヤルを時計回りに回すと細挽きになり、逆に回すと粗挽きになります。（図2）

初期設定では、メーカーにより中挽きにしています。そのため、最適な挽き目を実現するためには事前調整が必要です。

エスプレッソの外観と味を確認し、挽き目が適切かどうかを判断してください。挽き目が粗すぎる場合、薄い（水っぽい）エスプレッソになり、香りやクレマ（泡立ち）が少なくなります。一方、挽き目が細かすぎる場合、エスプレッソは濃く、苦くなりすぎる傾向があります。

注意！

エンジンが停止している状態でノブを完全に回すと、機械がブロックされる可能性があります。

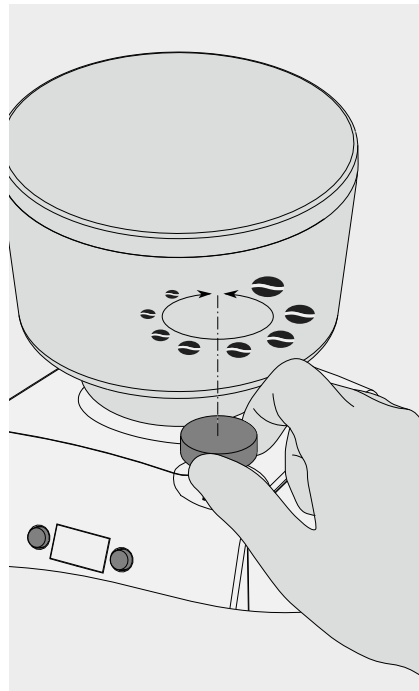


図2

5. プログラミング

ディスプレイ⑭から、プッシュボタン **S1** と **S2** によって以下のパラメータを設定することができます。

作動モードと選択：

- 1. 連続モード：** ボタンを押している間、モーターが動作します。
- 2. 挽き時間設定 (D1)：** メニュー「Set-D1」で設定された時間に従って、モーターが作動します。
- 3. 挽き時間設定 (D2)：** メニュー「Set-D2」で設定された時間に従って、モーターが作動します。
- 4. カスタム設定 (dC)：** 「Set-dC」メニューで設定された時間に従って、モーターが作動します。

モード選択（機械を起動すると、最後に選択したモードが保持されます）：

1. 連続モード：ディスプレイには「00.0」が表示されます。ボタンを押すとカウントアップタイマーが開始し、ボタンを離すとタイマーが停止します。モードを変更するには **S1** または **S2** ボタンを押します。

2. 1回分モード：ディスプレイに「__」と3秒間表示されます。その後、設定された時間が表示され、短く押すとタイマーがカウントダウンを開始し、「00.0」に達すると停止します。ダブルクリックで、モーターとタイマーの作動が停止します。

3. 2回分モード：ディスプレイに「==」と3秒間表示されます。その後、設定された時間が表示され、短く押すとタイマーがカウントダウンを開始し、「00.0」に達すると停止します。ダブルクリックで、モーターとタイマーの作動が停止します。

4. カスタム量モード：ディスプレイに「≡≡≡」と3秒間表示された後、設定された時間が表示され、短く押すとタイマーがカウントダウンを開始し、「00.0」に達すると停止します。ダブルクリックで、モーターとタイマーの作動が停止します。

「Set」メニュー：

セッティングメニューにアクセスするには、**S1** と **S2** を3秒間押し続けます。「Set」が表示されて最初の設定パラメータに移動した後、**S1** を再度押して次のパラメータに移動し、**S2** を押して選択したパラメータを編集します。戻ったり終了したりするには、**S1** と **S2** を3秒間触らないでください。

セッティングメニューは、以下の設定パラメーターで構成されています：

「**D1**」：0.1 秒単位で1回分の時間を調整。

「**D2**」：0.1 秒単位で2回分の時間を調整。

「**dc**」：0.1 秒単位でカスタム回数分の時間調整。

「**OFF**」 - 「**0..600**」：スタンバイ時間を分単位で表し、値0はスタンバイを行わない。

「**Ct**」：トータルカウンターの表示。すべてのモードでコーヒー1杯分ずつ追加されますが、D2モードではコーヒー2杯分ずつ追加されます。

「**CP**」：パーシャルカウンター表示。トータルカウンターと同様の集計。

「**rES**」 - 「**On/Off**」：工場出荷時リセットとパーシャルカウンターのリセット。

6. 清掃

グラインダーが正しく機能し、挽き具合の品質を保つためには、コーヒーと触れる部分を定期的（少なくとも週に1回）に清掃する必要があります。常に電源を切った状態で清掃してください。

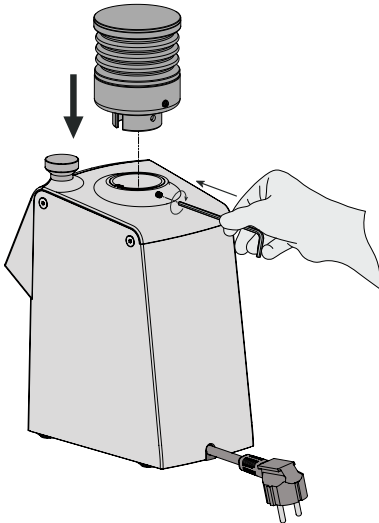
ホッパー

ホッパー③を取り外し、湿らせた布か石鹼と水で洗い、コーヒー豆から出る油分を取り除きます。よく洗い、よく乾かします。

ホッパーを取り外す前に、本機の電源コードを抜いてください。

外部清掃

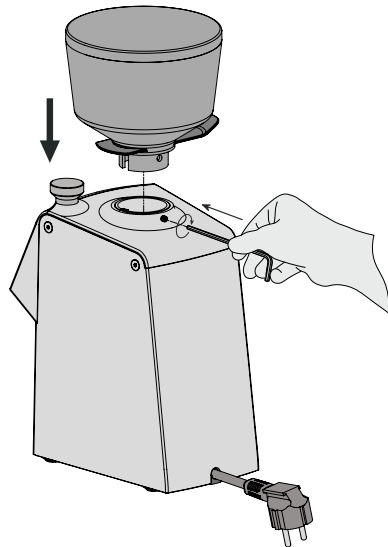
ブラシか、石鹼水で軽く湿らせた布を使ってください。



7. メンテナンス

作業を行う前に、本機のスイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

均質な挽き目にして、美味しいエスプレッソを提供するためには、カッターの摩耗レベルを管理する必要があります。コーヒー豆を 400kg から 600kg ほど挽いたら、カッターを交換してください。



3
図

8. 安全

本コーヒーグラインダーは、コーヒー豆挽きや投入という設計目的にのみ使用するものとします。

子どもや経験の浅い人が、本機を扱わないようにしてください。

プラグを差し込んだまま、清掃やメンテナンス作業を行わないでください。

電源ケーブルを引っ張って本機の電源を取り外さないでください。

濡れた手や湿った足で本機を扱わないでください。

水に浸さないでください。

故障や誤動作が発生した場合は、本機のスイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。修理や直接の改造の試みはお控えください。サービス技術者に連絡してください。

これらの警告に従わない場合、機器と使用者の両方の安全が損なわれる可能性があります。

9. CE 適合性宣言

ASCASO FACTORY は、この文書で言及されている製品が、加盟国の法令に関する近接の原則に基づき、1989 年 6 月 14 日の機械に関する指令 (89/392/CEE)、電気材料に関する指令 (73/23/CEE)、電磁適合性に関する指令 (89/396/CEE) に準拠していることを宣言します。



説明書を保管してください



技術仕様およびモデルは予告なく変更される場合があります。

ascaso
B A R C E L O N A

Ascaso Factory SLU
Coneixement 1 Pol. Ind. Gavá
Park 08850 Gavá / Barcelona /
スペイン
電話番号 (34) 93 475 02 58
ascaso@ascaso.com
www.ascaso.com

